



「ある日、青空を眺めて」

校長 清水 誠

5月の空を見上げると、いつもの年よりも青く澄んでいるように感じられます。外出する人の減少とともに、排気ガスによる大気汚染が急激に減り、地球上の大気がきれいになったという報告がありました。しかし、一見きれいに見える空の下、未だに新型コロナウイルスの猛威は収束する気配がありません。

4月6日(月)、始業式と入学式を縮小して実施した直後、区から通知が届きました。参集日や保護者会を中止するようという内容でした。教員はすぐに1か月分の課題を考え、教科書と一緒に配布する日程の準備に取りかかりました。田柄小では、14日(火)を教科書等配布日とし、時間を分散して保護者の皆様に取りに来ていただきました。また、先月下旬には、子ども達の健康状態や生活の様子を確認するために、全クラスの担任が家庭に電話連絡をしました。検温をしっかりと行い、毎日健康に気をつけている様子や、出されていた課題に計画的に取り組んでいる様子を知ることができました。電話越しではありましたが、子ども達の元気な声をたくさん聞くことができたこと、どの教員からも報告を受けました。

4月の休業中も、悶々とした日々が続きました。校長室の黒板には、当初4月の行事予定がびっしりと書いてありました。「学校が再開していたら、今頃は…」という思いで、黒板を見つめる毎日を過ごしました。9日、委員会活動開始…きっと5、6年生は、高学年として張り切って臨んだことでしょう。14日、1年生給食始め…初めての給食は、カレーライスの予定でした。給食着の袖を余らせながら身につけ、当番のやり方を一つずつ教えてもらっていたことでしょう。

15日、1年生を迎える会…体育館に全校児童が集まり、各学年の出し物に1年生は目を真ん丸にして見ていたはず。恒例の「田柄レンジャー」が登場する場面では、6年生が最高学年としての姿を示す場ともなっていたはず。17日、クラブ活動スタート…4年生が新たに加わるとともに、部長や副部長に進んで5、6年生が立候補していたことでしょう。それら全ての教育活動は、中止あるいは6月以降に延期となりました。今後も都や区の通知を基に、情勢を的確に判断して田柄小としての対応をお伝えしていきます。

ところで、表題の「ある日、青空を眺めて」は、イタリアの作曲家ジョルダナーノの歌劇「アンドレア・シェニエ」第1幕で歌われるアリアです。「青く澄んだ空を眺め、太陽が金色の光を降り注いでいる・・・」という歌詞をテノールの力強い歌声で聞くと、いつも心が解放された気分になります。どんな状況にも希望をもち、上を見上げて過ごしたいものです。

～ 休業の継続、そして今後の見通しについて ～

練馬区では、臨時休業の延長を6日(水)に決定し、メール配信で全保護者に通知されました。当初は、7日の学校再開に向けて計画を立てていましたが、また練り直しになりました。苦勞して完成させたパズルをバラバラにして、また一からやり直すような気持ちです。しかし、今度はそのパズルのピースを全て使うことはできないでしょう。完成させるパズルの全体像が、当初の予定とは大きく変わらざるを得ないからです。

今回新たに、5月31日(日)まで臨時休業を延長することが決まりました。その間は、本日配布した各学年の課題を使い、再び家庭学習を進めていただくこととなります。今回各学年で作成した課題には、前学年の復習内容とともに、今年度の学習内容の予習的な課題も多く取り入れるようにしています。そのため、プリントにやり方を明示したり、教科書等を参考にして学習を進めたりするようにしました。また、日々の学習が計画的に行えるように、学習計画表も配布しました。さらに、図工や音楽等の専科からも課題を提示し、多教科に渡って学習ができるようにしています。休業中の課題配布日は1回のみ(本日)と決められています。そのため、課題の取り組みについては、今後も各ご家庭の協力が必要です。引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、今後の見通しについてですが、学校が再開された時にまず優先しなければならないのは、「子ども達の健康を守ること」と「学習の保障」です。4月中に、区内全校の移動教室の日程を再度編成し直しました。1学期の移動教室を全て取りやめ、2学期～3学期に全日程が組み直されました。(6年生は、3泊4日から2泊3日に減泊となっています。)当初田柄小は、6月に5年生の下田移動教室、6～7月に軽井沢移動教室が予定されていました。2学期に希望を出したところ、5年生は11月17日～19日、6年生は11月3日～5日に決まりました。(軽井沢の施設が9月から工事に入るため、6年生は武石方面に振替になっています。)

その他に現在はっきりしていることは、6月1日(月)から学校が再開される予定であるということだけです。その再開の仕方については、様々に議論されているようですが、今後の東京都、そして練馬区の方針を待たなければなりません。また、1学期末がいつまでになるのか、2学期がいつから開始になるのかも今のところ未確定です。(当然のことながら、夏季休業日の短縮が予想されます。)先ほどお伝えした「優先すべきこと」を前提とするならば、1学期の各行事を延期、または中止とすることは必至です。水泳指導も実施時期や方法を考えなければならないでしょう。また、学校が再開してから改めて今年度の教育課程を示すこととなりますが、その際は運動会の縮小や学芸会の中止をお伝えしなければならないかもしれません。とにかく現在は、臨時休業が再延長となったことにより、今年度の全ての教育課程を再構成するためのパズルを、また一から組み立てようとしている段階です。今後も学校配信メールとホームページを使い、情報を迅速にお伝えしていきます。ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

※ 各学年の課題には、ホームページを利用したり、インターネットを通じて動画を視聴したりするなどの内容が含まれています。家庭での受信環境が難しい場合は、学校までご連絡ください。時間を決めてパソコン室を開放し、学習に利用できるようにいたします。